|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  第１回会議議事録 | |
| 会 議 名 称 | 令和元年度松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  第１回会議 |
| 開 催 日 時 | 令和元年５月２３日（木）  午後　２時００分から３時１５分まで |
| 出　席　者 | 【審議会委員】  松伏町商工会会長（審議会会長）：小島 朗 吉川青年会議所顧問（審議会副会長）：程田　幸秀  埼玉県東部地域振興センター所長：酒井　英治  大正大学学長室DACポートフォリオ開発担当部長：上田　忠憲  埼玉りそな銀行越谷支店支店長：島田　秀一  越谷公共職業安定所所長：佐藤　浩二  埼玉新聞社クロスメディア局参与：髙梨　肇  公募委員：大宮　晴海  特定非営利活動法人親子サポートぽっぽ代表理事：大塚　節子  【松伏町】  町長：鈴木　勝  地方創生等庁内推進本部会議委員長（副町長）：鈴木　寛  地方創生等庁内推進本部会議副委員長（企画財政課長）：石川　敏  企画財政課主幹：大貫　孝司  企画財政課主査：末次 雄一郎  企画財政課主任：鈴木　陵平  企画財政課主事：髙見　恭兵 |
| 欠　席　者 | 公募委員：徳沢　夏海 |
| 議事録作成者 | 企画財政課総合政策担当　主事　髙見　恭兵 |
| 諮　　問 | 町長からの諮問 |
| 議　　題 | １．松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要について  ２．次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針について  ３．次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けたスケジ ュールについて  ４．その他 |
| 配　布　資　料 | ・次第  ・審議会委員出席名簿  ・諮問書  ・資料１　　　松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要  ・資料２　　　次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針 ・資料３　　　次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定スケジ 　　　　　　　ュール  ・参考資料１　各種アンケート（地方創生に係る町民意識調査及び転 入・転出アンケート）  ・参考資料２　松伏町まち・ひと・しごと創生審議会条例 |

議　事

|  |  |
| --- | --- |
| 発言者 | 発言内容・決定事項等 |
| 町長からの諮問 | |
| 町長 | ・松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例の規定に基づいて、町長から小島会長に対して、次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について諮問を行った※。  ※別添「諮問書」参照 |
| 議題１　松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要と取組み | |
| 事務局 | （資料１に基づいて事務局から説明。）  ・地方からの大都市への人口流出が止まらず、２０４０年には、約１，８００市町村内から５２３市町村で人口が１万人未満となり、消滅可能性都市となると、２０１４年５月に民間の機関から発表があった。  ・こうした危機的状況に対して、国は平成２６年度にまち・ひと・しごと創生法を定め、国をあげて人口減少に対応し、５か年ごとの目標や政策の方向性を定めた、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、全国的に人口減少に対応することとなった。  ・国の流れを受けて、町の実情を踏まえた人口減少対策として、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するにあたり、本審議会を立ち上げ、松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「現戦略」という）を平成２７年度に策定した。  ・現戦略を策定した平成２７年度の人口と、平成３１年度の人口を比較すると、１，１００人程度減っている。  ・平成２７年度に現戦略を策定する過程や松伏町人口ビジョンの中でも、人口は基本的に減少すると想定していたため、人口減少のスピードを遅らせるような視点から、現戦略を策定した。  ・現戦略の人口推計は、５年に１回の国勢調査の基礎データを元に人口推計を行っているが、最新の人口推計は、平成２７年度に想定した人口の減少幅よりも、減少のスピードが大きくなっている。  ・町は、人口の減少幅を抑えていくことについて、町の課題と認識している。  ・現在、国はまち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しを行っており、町では、国と歩調をあわせて、次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「次期戦略」という）を策定していきたい。 |
| 会長 | ・事務局より説明があったが、質問はあるか。 |
| 全委員 | ・質問なし |
| 議題２　次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針について  議題３　次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けたスケジュールについて | |
| 事務局 | （資料２に基づいて、次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針についてを事務局から説明。）  ・現戦略が今年度で終了するため、国から次期戦略の検討を要請されている。  ・町では、２０２０年度を始期とする次期戦略を策定し、新たな人口減少対策に取り組んでいこうと考えている。  ・次期戦略を策定するため、次期戦略の策定方針を制定した。  ・策定方針の中で、３つの基本目標等を定めた。１つ目は、松伏町第５次総合振興計画後期基本計画との整合性である。  ・後期基本計画の施策の中で、人口増を目指す戦略に関わる施策及び定住化を進める戦略に関わる施策がちりばめられているので、次期戦略で、その施策を取り入れたい。  ・２つ目は、人口増を目指す・定住化を進める戦略である。現戦略の策定時は、対象事業について、国の補助金を１０分の１０活用できたが、現在は、国の補助金が２分の１となり、現戦略の各種事業で実施できている事業、実施できていない事業がある。  ・対象の事業を把握し、実施できている事業は、今後も継続して事業を進めてもらうことや、実施できていない事業は、事業の見直し等を行う予定である。  ・３つ目は、町民ニーズの把握と反映であり、現戦略で実施した施策に対する満足度及び町の現状課題等を整理する。そして、次期戦略に町民の方の意見を反映するため、町民意識調査、転入、転出アンケートの結果や、幅広く町民の方の意見を聴取するパブリックコメントを実施し、次期戦略の策定を行っていく。  （資料３に基づいて、次期松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けたスケジュールについてを事務局から説明。）  ・次期戦略を策定するまでに役場内で組織された地方創生等を議論する場である庁内推進本部会議を４回、当審議会を本日含め４回、開催する予定である。  ・第２回審議会は、８月上旬頃を予定しており、現戦略の進捗状況や、５月２４日から６月１０日まで実施する、町民の方１，５００人を無作為に抽出した町民意識調査及び、過去１年間を対象とした転入・転出アンケートの結果報告、そして、６月頃公表予定である、国の基本方針の説明をする予定である。それらを含め、次期戦略の方向性として、具体的な目標案及び施策案の提示をする。  ・第３回審議会は、１１月中旬頃を予定しており、第２回で定めた基本目標と施策を踏まえ、該当する事業をとりまとめたものと、それらの事業におけるＫＰＩ案を提示する予定である。また、１２月中旬からパブリックコメントの実施を考えていることから、それらの案についても提示する予定である。  ・第４回審議会は、実施したパブリックコメントで町民からの意見を踏まえ、審議委員の皆様からご意見をいただき、最終案について、検討し、答申をしていただきたい。  ・第４回審議会の答申を受け、町長決裁をもって、令和２年度から令和６年度を計画期間とする次期戦略を策定し、来年度から次期戦略の事業等を実施する予定である。 |
| 会長 | ・事務局より説明があったが、質問はあるか。 |
| 委員 | ・次期戦略を策定するにあたり、今後、人口増を目指していくが、ターゲット層はどの辺りを目指していくのか。 |
| 事務局 | ・子育て世代など、若い世代をターゲットとしている。５月２４日から実施予定である町民意識調査でも全年齢を対象としているが、子育て世代の質問数を１０個、学生に対する質問数を４個設けている。 |
| 委員 | ・現戦略でＫＰＩを設定しているが、最近は、近場に転居する方が多い。今後、次期戦略を策定するにあたり、近隣の地域のＫＰＩ等を比べることができればいいと思うので参考にしていただきたい。 |
| 委員 | ・次回の審議会で、現戦略の進捗状況の報告とあるが、昨年度の多世代交流学習館の効果検証と同様のものが行われるのか。 |
| 事務局 | ・平成３０年度までの各種事業の進捗状況をとりまとめ、次期戦略の策定にむけて、検討する資料としたい。  ・効果検証については、ＰＤＣＡがあるので、今年度、現戦略の計画期間が終了することから、来年度に各種事業の効果検証をする予定である。 |
| 委員 | ・次回の審議会で次期戦略の方向性を示すため、各種事業の進捗状況の報告があると思うが、会議当日の提示だと、中々読み取れないところもあるので、早めに提示をしていただきたい。 |
| 事務局 | ・現戦略の各種事業の進捗状況については、６月の議会終了後に各課に照会する予定のため、事前に審議委員の皆様に提示できると考えている。 |
| 会長 | ・事務局では、会議当日に審議委員の皆様が意見を出しやすいように検討していただきたい。 |
| 委員 | ・今後、次期戦略で子育てできるような町とするため、どんな対策があるのか。 |
| 事務局 | ・次期戦略として、各種事業の進捗状況やアンケートの結果をみて、どのような施策が効果的なのかを今後検討していきたい。 |
| 会長 | ・今後、町民の皆様がわかりやすい次期戦略を策定していただきたい。 |
| 議題４　その他 | |
| 事務局 | ・松伏町制５０周年事業プレイベントと松伏町制施行５０周年記念誌について報告し、併せて、町のＰＲにもつながったことを報告した。今後、このようなイベントも参考にして、次期戦略でも事業展開していけるように検討する。 |
| 会長 | ・事務局より説明があったが、質問はあるか。 |
| 全委員 | ・質問なし |
| 会長 | ・事務局から他に何かあるか。 |
| 事務局 | ・次回開催は８月上旬を予定している。  ・改めて事務局から審議委員の皆様と事前に日程調整をした後に、開催通知を発送する。 |
| 閉会 | |